

1年基幹探究SS探究基礎Ⅱ報告

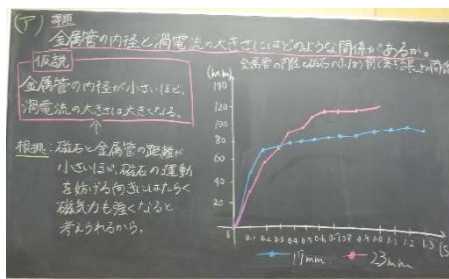
◇期 日：9月1日（金）～2月5日（月）

◇場 所：本校図書館・化学実験室・教室等

◇参加者：1学年探究科学科81名

2学期から始まった探究基礎Ⅱの授業では、国語、数学、理科、地歴公民、英語の5教科のユニット学習を、1班約16人の5つの班に分かれて行った。この活動は、探究力の基礎となる力である、仮説設定力、計画・実証力、考察力、表現力を身に付けることを目的としている。

国語では「奥の細道」の読解を行い、芭蕉の表現の工夫等について考察した。数学では x^n-1 の因数分解の法則を探し、それを班ごとに証明し、発表した。理科では物理分野で、自ら考えた仮説に基づき実験計画を立て、実行し、得られた結果から考察を行い、これも班ごとに発表を行った。地歴公民では郷土史について、自分なりに課題を設定して調査し、資料にまとめた。そして英語では、プレゼンテーションを行った。科学的なものから現代社会の問題まで、様々なトピックから一つテーマを選び、自分たちで調べたことをポスターにし、英語で発表した。



これらの活動は普段の授業に比べるとかなり発展的なため、苦戦する生徒も多かった。しかし、班のメンバーと、お互いの得意分野を活かして助け合ったり、地道に取り組んだりすることで、自分たちの調査、研究を形にすることができた。また、そうやって分からなかったことが分かるようになっていく過程で、生徒からも「楽しい」という声や、「もっと深く研究したい」という声が多く聞こえてきた。この活動で培った探究力を、来年からの発展探究にいかしていきたい。